

市民の皆様の声を市政に

詳細については本庁・支所にある市政情報コーナーや図書館に備えつけの会議録や市議会ホームページをご覧ください。

土曜授業の実施・武道必修化へ

問 土曜授業の目的・武道必修化の指導体制は。

答 土曜授業実施の目的は、児童生徒の活動の時間や、教職員が児童生徒と向き合う時間等の確保ができること、保護者や地域へ開かれた学校づくりの推進が図られることです。よりきめ細やかな指導の充実が図られるものと考えます。

また武道の必修化については指導経験のある有段者による保健体育科担当教員が指導にあたっています。また、県教育委員会が主催している「武道」の実技指導者講習会などの研修をおして、指導力向上、指導体制の充実と確保に、今後も努めていきます。

全国瞬時警報システムの検討を

問 全国瞬時警報システム（Jアラート）の検討状況は。

答 東日本大震災以降、正確な緊急地震速報が発表できないことから、本市では運用を見合わせている状況です。運用開始の時期については、放送の実施による影響、緊急地震速報に関する改善の状況、市民への周知方法や周知期間等、様々な観点から調整し検討してきました。緊急地震速報が的確に発表されるようになった段階で、自動起動による放送を開始していきたいと考えます。

住宅リフォーム助成金制度の創設は

問 地元経済活性化につながる住宅リフォーム助成金制度の創設は。

答 本市では「勤労者住宅資金貸付要綱」に基づき、住宅の新築、増改築、修繕等に対する貸付制度等、住宅関連において様々な制度を設けています。実施しています6つの助成制度との関連も考慮しながら、来年度は、県内他市町村はもとより、県外自治体の状況も研究し、平成25年度の実施に向け、検討していきます。

災害弱者のための避難所設置

問 障がい者や弱者のための福祉避難所は利用しやすい場所に。

答 災害発生時に1人で避難することが難しい人や、避難生活などが困難な災害時要援護者のための福祉避難所は、公民館・福祉施設等の31施設となっています。障がい者の方々がそれぞれ必要とされる生活物資の備蓄はもとより、災害発生時には障がいの状況に応じて、いくつかの福祉避難所を指定するなど、これまでとは違った視点での対応策を障がい者団体、担当部署と協議し、その実効性の向上に努めていきます。

道の駅設置へ向けて

問 道の駅構想及び北鴻巣箕田地区

開発整備事業、事業者再提案の概要は。

答 「道の駅」は、主要道路沿いの広大な敷地を必要とすることから、北鴻巣箕田地区開発整備事業の中で設置できないか検討を進めてきたところです。現在、3事業者の再提案の最終選考の段階にあり、今後選考される提案をもとに、本事業の基本計画策定に向け、取り組んでいきたいと考えています。

夜間対応型訪問介護の概要

問 本市の地域包括ケアシステムについて、24時間地域巡回型訪問サージャビスは。

答 本市では平成24年度から「夜間対応型訪問介護」の事業を開始します。24時間対応の「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は、「夜間対応型訪問介護事業」と類似していることから、第5期介護保険事業計画の期間中に、この事業の利用の推移などを勘案しながら、サービスの導入に向けた検討をしていきたいと考えています。

「じじいの城」の創設は

問 老朽化した児童センターの改築

をする計画はあるか。子どもたちの健やかな成長と子育ての核となる施設の建設は。

答 当面、市では施設の改築ということではなく、施設の改修という形で、市内全域の児童館の整備を進めていきたいと考えています。将来的には、核施設としての鴻巣児童センターの増改築を含めた更なる充実、施設運営スタッフの充実、さらには運営手法としての指定管理制度の導入や外部委託等の検討など、様々な面からの調査研究の必要があると考えています。



現在の鴻巣児童センター

一般質問項目一覧

1. 並木 正年

①市内小・中学校の「土曜授業」②校庭の芝生化③ふるさと総合緑道の整備④インターロッキング舗装道の目的と範囲⑤防災無線が聞き取りにくい地域への対策

2. 岡田 恒雄

①合併特例事業推進計画について②マニフェスト事業について③第2回「こうのす花まつり」の開催にあたって④交通事故防止対策について⑤地域防災計画

3. 金澤 孝太郎

①こうのとりの舞う魅力的な地域づくりの取組み、市の「こうのとりの里」研究事業②高崎線東西を接続し、交通渋滞緩和を図る「三谷橋大間線」

4. 頓所 澄江

①中学校の武道必修化について②第5期高齢者福祉計画・介護保険事業計画について③行政サービスの向上について

5. 金子 雄一

①移動型レンタサイクル事業の成果とさらなる展開について②鴻巣市における「シルバーカード」の導入について③犬猫等ペットに関する夜間等の救急診療体制

6. 野本 恵司

①心・価値観・自立心を育てる教育のあり方と予算は②平成23年度自殺対策講演会の成果と24年度の活動は③廃食油処理について稼働状況と今後の方向性

7. 菅野 博子

①再開発事業－採算の合う事業をどの様に取り組みするか②保育所の統廃合の見直し③自治会への配布物・集金について

8. 加藤 孝

①北鴻巣箕田地区開発整備事業について②総合病院の誘致について③道の駅構想について

9. 加藤 久子

①報酬等審議会の答申と市民感情との隔たりは②市長は市民の会との面談をなぜ直接受けなかったのか③審議会答申の今後の取扱い④シネマックスの今後の活用

10. 矢部 一夫

①農業対策について②耕作放棄地・遊休農地の対策は③農地集積協力の取り組みについて④青年就農給付金の取り組みについて

11. 坂本 国広

①産業観光館ひなの里について②「街コン」(出会いの場創出と地域活性化を目的とするイベント)の実施支援と「婚活支援」について

12. 大塚 佳之

①教育支援センター事業の現在の課題と今後の計画②「生涯学習指導者人材バンク制度」事業の今後の活用

13. 中島 清

①武道必修の安全対策について②成人式について③産業観光館の駐車場新設について④認知症サポーターの養成について

14. 橋本 稔

①本市における地域包括ケアシステムについて②本市の農業対策について③自動販売機での飲料水確保について④マンホール型トイレ設置について

15. 潮田 幸子

①市民の日制定②放課後児童デイサービス事業概要③児童発達支援センター④「こどもの城」創設⑤市民活動活性化のためにコミュニティー施設の均衡ある配置

16. 谷口 達郎

①防災時の避難対策について(避難所の確保、県・民間施設の利用)②市民プールふきあげ跡地の活用

17. 織田 京子

①本年4月から中学校で導入される武道の必修化の方法は②小中学校の耐震工事後のバリアフリー改修は③放射能・工事の安心・安全について④こうのとりの飼育

18. 中野 昭

①住宅リフォーム助成金制度の創設について②福祉避難所について③吹上北側生涯学習施設建設の今後の見通しについて④パークゴルフ場増設後の運営について

19. 長嶋 元種

①赤見台中校庭の排水対策②小中学校の緊急地震速報による避難訓練実施③生活保護受給者の就労支援④国民年金保険料の納付促進⑤赤見台調整池の親水公園化

20. 川崎 葉子

①校庭芝生化の教育的効果②「生きる力」の実践的教育について③市民活動推進について④商店街活性化の取り組み⑤市民参加型のまちづくり推進について

21. 阿部 慎也

①鴻巣市・行田市を結ぶ橋梁掘切橋について